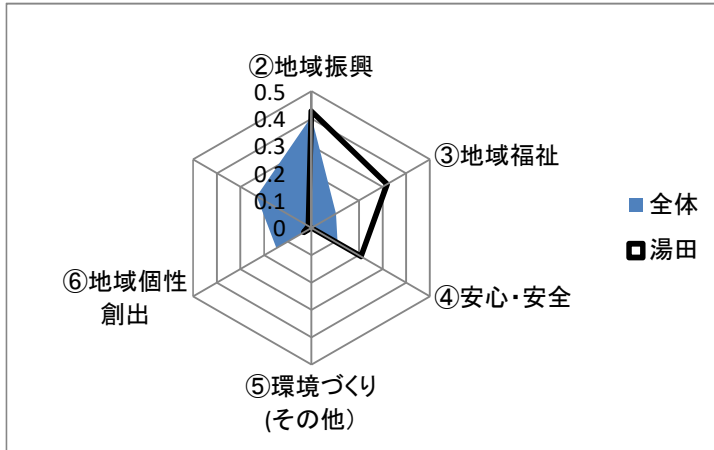


# 湯田地区コミュニティ運営協議会 地域づくり交付金事業概要（令和4年度）

## ■地域の情報

地域人口	12,850人	自治会数	15
世帯数	6,297世帯	自治会加入率	70.8%

※数値は、令和5年4月1日のもの



## ■決算状況

交付金配分枠	10,227,000 円
交付金決算額	10,227,000 円
その他収入	7,949 円
交付金決算額/配分額	100.0%

## 各分野の決算

①協議会運営	4,663,740 円
②地域振興	1,408,116 円
③地域福祉	1,053,089 円
④安心・安全	688,325 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,272,000 円
⑤環境づくり(その他)	107,504 円
⑥地域個性創出	42,175 円
決算総額	10,234,949 円

## ■地域づくりの活動方針（テーマ）

「住み良さを未来へ繋ぐ湯田のまち」をキャッチフレーズに、第3次地域づくり計画の2年目であり、その計画の実践を通じて、より一層住み良いまちづくりを推進していきます。

## ■総括

第3次湯田地区地域づくり計画の2年目でしたが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に、やむを得ず中止もしくは規模縮小となった各分野の事業について、感染対策に注力しながら何とか進めることができました。特に、湯田地区の3大イベントである「大運動会」「ふれあい安心安全フェスタ」「ふるさとまつり」については万全のコロナ対策のもと、各団体の協力を得て開催することができました。今後も生活課題の解決に向け、規模を縮小した開催から完全実施による開催へと取り組んでいき、事業運営の主体となる地域づくり協議会が持つハブ機能の強化に取り組んでまいります。

## ■分野別事業名

① 協議会運営	事務局の運営体制
② 地域振興	広報活動、地域づくり活動、交流事業の推進、地域スポーツの振興
③ 地域福祉	高齢者福祉事業、要援護者支援事業、子どもの居場所づくり、子ども福祉事業、人権学習の推進
④ 安心・安全	防災活動の推進、総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタ、地域安全に向けた活動、地域見守り活動、反射鏡設置等補助事業
⑤ 環境づくり	土木工事（法定外公共物等）、環境美化活動、湯田中V S 活動、湯田小PTA環境整備活動、環境啓発活動
⑥ 地域個性創出	郷土の歴史文化の活用、行事用備品等整備

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	交流事業の推進 (第57回湯田地区町内親睦大運動会)	決算額	486,785円
	目的	地域内での親睦・交流を深めるとともに、健康づくりの推進を図ること		
	実施内容	各町内会対抗での大運動会		
	実施時期	令和4年5月8日(日)		
	参加人数	800名		
	成果	コロナウィルスの感染予防対策を施した上で、競技種目も少なく来場者も事前登録による参加者に限定し、午前中の半日開催とはなったものの、充実した運動会になりました。		
	評価	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各町内会より事前登録制にて選手を選出し、検温・消毒・マスクやリストバンドの着用を徹底して午前中の開催としましたが、参加者の皆さんの感染対策に関する意識の向上と各団体間の協力が図られました。		
今後に向けて	来年度も、コロナ対策をしながらその中でできる範囲の競技種目等を考え、継続事業として進めていきたいと思ひます。			
②	事業名	防災・減災活動等への推進事業	決算額	386,882円
	目的	安心・安全に対する意識の高揚を図ること		
	実施内容	湯田地区防災の日の総合避難訓練&ふれあい安心安全フェスタを、コロナ対策を実施の上、湯田モデルとしてほぼ従来通りに実施できました。 コロナ禍ではありましたが、安心安全フェスタ復活のもと、大規模災害に備えての避難訓練並びに防災に係る研修を行い、交流センター備品の確認と組み立て・設置を体験しました。		
	実施時期	令和4年9月25日(日)		
	参加人数	約500名		
	成果	各関係機関の協力のもと、安心・安全について地域住民みんなで学習することができました。またコロナ禍での避難所での対応やセンターの防災備品の確認、組み立て方が分かって研修の効果がありました。		
	評価	安心・安全に対する意識の高揚を図られるとともに、各町内会長・防災担当者・社会福祉協議会等の連携強化を図ることができました。		
今後に向けて	これからもともに、安心安全なまちづくりに向け事業を展開していきたいと思ひます。			
③	事業名	交流事業の推進 (第33回湯田ふるさとまつり)	決算額	349,724円
	目的	地域団体の学習発表及び地域住民の交流を図ること。		
	実施内容	第33回湯田ふるさとまつり		
	実施時期	令和4年10月16日(日)		
	参加人数	約1,500名		
	成果	入口や各所にコロナウィルス感染予防対策を施した中での開催でしたが、天候にも恵まれ子どもを始め多くの参加者がありました。		
	評価	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来の2日間開催から1日開催へと規模の縮小にはなりましたが、昨年に引き続きふるさとまつりを開催しました。コロナ対策をした上で役員や各団体の協力のもと、キッチンカーに加えパン・おむすび弁当の仕入販売や福引にも工夫をしながら実施し、地域住民手作りのまつりということもあり、地域全体が一体となって活気あふれたイベントとなりました。		
今後に向けて	今後においても、継続事業として進めていきたいと思ひます。			